

# 宿泊約款

## (適用範囲)

### 第1条

1. 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
2. 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

## (宿泊契約の申込み)

### 第2条

1. 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
  - (1) 宿泊者名
  - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
  - (3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が、宿泊中に前項第(2)号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

## (宿泊契約の成立等)

### 第3条

1. 宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
3. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第19条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第13条の規定による料金の支払いの際に返還します。
4. 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期限を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

## (申込金の支払いを要しないこととする特約)

### 第4条

1. 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申し込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

## (宿泊契約締結の拒否)

### 第5条

1. 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
  - (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
  - (2) 満室により客室の余裕がないとき。
  - (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
  - (4) 宿泊しようとする者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係団体又は関係者、その他反社会的勢力であるとき。
  - (5) 宿泊しようとする者が、暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。
  - (6) 宿泊しようとする者が、法人でその役員のうち暴力団に該当する者がいるとき。
  - (7) 宿泊しようとする者が、当ホテルもしくは当ホテル従業員に対して暴力的要求行為を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき。
  - (8) 宿泊しようとする者が、伝染病患者であると明らかに認められるとき。
  - (9) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
  - (10) 宿泊しようとする者が、泥酔等により他の宿泊客に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。宿泊者名簿の記載に応じず、又はその記載事項について虚偽の申告をしたとき。明らかに支払能力がないと認められるとき。
  - (11) 都道府県が定める旅館業法施行条例の規定に該当するとき。

## (宿泊客の契約解除権)

## 第6条

1. 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限りません。
3. 当ホテルは宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ到着時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

## (当ホテルの契約解除権)

## 第7条

1. 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
  - (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序のしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
  - (2) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
  - (3) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
  - (4) 暴力団、暴力団員、暴力団関係団体又は関係者、その他反社会的勢力であるとき。
  - (5) 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体であること。
  - (6) 法人で、その役員のうちに暴力団員に該当する者がいるとき。
  - (7) 宿泊客が当ホテルもしくは当ホテル従業員に対して、暴力的要求を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき。
  - (8) 宿泊しようとする者が、泥酔等により他の宿泊客に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。宿泊者名簿の記載に応じず、又はその記載事項について虚偽の申告をしたとき。明らかに支払能力がないと認められるとき。
  - (9) 当ホテルが定める利用規定の禁止事項に従わないとき。
  - (10) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
  - (11) 都道府県が定める旅館業法施行条例の規定に該当するとき。
2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

## (宿泊の登録)

## 第8条

1. 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
  - (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
  - (2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
  - (3) 出発日及び出発予定時刻
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が第13条の料金の支払いを、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

## (客室の使用時間)

## 第9条

1. 宿泊客がとホテルの客室を使用できる時間は、午後2時から翌朝10時までとします。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。
  - (1) 延長料金：1時間1,000円(午後2時迄)
  - (2) 午後2時以降は、1日分の室料

## (利用規則の遵守)

## 第10条

1. 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めて当ホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

## (客室の清掃)

## 第11条

1. お客様が2泊以上連即して同一の客室に宿泊する場合、当該客室の清掃は原則として毎日行います。
2. お客様から清掃不要である旨の要望を受けた場合であっても、旅館業法に定める衛生環境保全のため、2日経過ごとに1回の清掃を行います。

## (営業時間)

## 第12条

1. 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他施設等の詳しい営業時間は備え付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクトリー等でご案内いたします。

(1) フロント・キャッシャー等のサービス時間

イ フロントサービス：24時間

(2) レストランサービス時間

イ 朝食：6時30分～9時30分

ロ 昼食：11時30分～14時

(3) 附帯サービス施設時間：当ホテルの定めによらせていただきます。

2. 上記営業時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。
3. お客様が客室を使用できる時間内であっても、当ホテルは、安全及び衛生管理その他の当ホテルの運営管理上の必要があるときは、客室に立入り、必要な措置をとることができるものとします。

## (料金の支払い)

## 第13条

1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳及びその精定方法は、別表第1に掲げるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨及び当ホテルが認めた宿泊券、クレジットカード等、これに代わり得る方法により、宿泊客の到着の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

## (当ホテルの責任)

## 第14条

1. 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものではないときは、この限りではありません。
2. 当ホテルは、消防機関から防災優良認定書を受領しておりますが、防災施設の整備に努めるほか、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

## (契約した客室が提供できないときの取扱い)

## 第15条

1. 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得てできる限り同一の条件により他の宿泊視閲をあっ旋するものとします。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

## (寄託物等の取扱い)

## 第16条

1. 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは5万円を限度としてその損害を賠償します。
2. 宿泊客が、当ホテルにお持込みになった物又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、3万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

## (宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

## 第17条

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられている場合において、当ホテルは原則として所有者からの照会の連絡を待ちその指示を求めます。  
所有者の指示がない場合は、貴重品については発見日を含め7日以内に最寄の警察署に届け、その他の物品については2ヶ月経過後処分いたします。ただし飲食物・たばこ・雑誌等は即日処分します。
3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあつては前条第1項の規定に、前項の場合にあつては同条第2項の規定に準じるものとします。

## (駐車場の責任)

## 第18条

1. 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーを寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意または過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

## (宿泊客の責任)

## 第19条

1. 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

## (免責事項)

## 第20条

1. 当ホテル内からのコンピューター通信のご利用に当たっては、お客様ご自身の責任にて行うものとします。コンピューター通信のご利用中にシステム障害その他の理由によりサービスが中断し、その結果利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当ホテルは一切の責任を負いません。又、コンピューター通信のご利用に当ホテルが不適切と判断した行為により、当ホテルおよび第三者に損害が生じた場合、その損害を賠償していただきます。

## 別表第1宿泊料金等の内訳(第2条第1項、第3条第2項及び第12条第1項関係)

	内訳	
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	① 基本宿泊料(室料<及び室料+朝食等の飲食料>)
	追加料金	② 追加飲食(①に含まれるものを除く)
	税金	消費税

- 1.基本宿泊料はパンフレットに掲載する料金表によります。
- 2.税法が改正された場合はその改正された規定によるものとします。

## 別表第2違約金(第6条第2項関係)

契約解除の通知 を受けた日		不泊	当日	前日	9日前	20日前
一般	14名まで	100%	80%	20%	-	-
	15名～99名まで	100%	80%	50%	20%	-
団体	100名以上	100%	100%	80%	20%	10%

- 1.%は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。
- 2.契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の違約金を収受します。
- 3.団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の10日前(その日より後に申し込みをお引き受けした場合には、そのお引き受けした日)における宿泊人数の10%(端数が出た場合は切り上げる。)にあたる人数については、違約金はいただきません。

# Accommodation Terms and Conditions

## Scope of Application

### Article 1.

1. The Accommodation Contract and related contracts to be concluded between our hotel and the Guest shall be according to these Terms and Conditions. Any matter not stipulated in these Terms and Conditions shall be according to laws, ordinances, and generally established practice.
2. When our hotel has agreed to conclude a Special Contract that does not conflict with laws, ordinances, or established practice, that Special Contract shall prevail.

## Application for an Accommodation Contract

### Article 2.

1. The Guest who intends to apply to our hotel for an Accommodation Contract will be required to provide our hotel with the following particulars:
  - (1) Name(s) of Guest(s)
  - (2) Accommodation date(s) and estimated time of arrival
  - (3) Accommodation charge  
(according to the basic accommodation charges in the attached Schedule I, in principle)
  - (4) Other information considered necessary by our hotel
2. If during his/her stay, the Guest requests continued accommodation beyond the date described in (2) above, our hotel shall handle that as a new application for an Accommodation Contract made at the time of that request.

## Conclusion, etc. of the Accommodation Contract

### Article 3.

1. The Accommodation Contract shall be considered to have been concluded at the time when our hotel has accepted the application described in the preceding article, unless our hotel has certified that our hotel has not accepted said application.
2. When the Accommodation Contract has been concluded under the provision of the preceding paragraph, the Application Money payable as set by our hotel for the accommodation period shall be paid by the date set by us, at most equal to the basic accommodation charge (for 3 days in cases where the accommodation period exceeds 3 days).
3. The Application Money shall first be applied to the final payment of the Accommodation Charge payable, and when circumstances requiring application of the provisions of Article 6 or Article 19 have arisen, to penalty and then to compensation money, in this order. If there is any balance left, it will be repaid when the Accommodation Charge is paid as provided in Article 13.
4. If the Application Money described in Paragraph 2 of this article has not been paid by the date set by our hotel as stipulated in the same paragraph, the Accommodation Contract shall become invalid, but only if our hotel notified the Guest to that effect when specifying the payment due date for the Application Money.

## Special Contract Not Requiring Payment of Application Money

### Article 4.

1. Notwithstanding the provision of the preceding Article 3, Paragraph 2, there are cases where after the conclusion of the Contract, our hotel accepts a Special Contract that does not require payment of Application Money specified in said paragraph.
2. When accepting an application for an Accommodation Contract, in the case that our hotel fails to request payment of the Application Money specified in the preceding article, Paragraph 2, and/or fails to specify the due date for payment of said Application Money, the Special Contract described in the preceding paragraph shall be considered to have been accepted.

## Refusal of the Conclusion of the Accommodation Contract

### Article 5.

1. The following are cases where our hotel will not accept the conclusion of the Accommodation Contract:
  - (1) When application for accommodation is not according to these Terms and Conditions.
  - (2) When there is no room available due to full occupancy.

- (3) When the Guest seeking accommodation is considered likely to behave in violation of the provisions of laws or ordinances, public order, or good public morals.
- (4) When the Guest seeking accommodation is a gang group, a member of a gang group, an association related to a gang group, a member of said association, or a member of any other antisocial force.
- (5) When the Guest seeking accommodation is a legal person or any other association whose business activities are controlled by a gang group or a member of gang group.
- (6) When the Guest seeking accommodation is a legal person any one of the officers of which is a member of gang group.
- (7) When the Guest seeking accommodation makes an abusive request to our hotel or its staff or makes to the same a request beyond the reasonable scope of responsibility.
- (8) When the Guest seeking accommodation is clearly considered to be ill with an infectious disease.
- (9) When disaster, trouble with facilities, and other unavoidable causes prevent the Guest from staying at our hotel.
- (10) When other guests are likely to be bothered because the Guest seeking accommodation is drunk, etc., when there is speech or conduct which significantly bothers other guests, when the guest register does not match, or a false report was made concerning the items registered, or when the Guest seeking accommodation is deemed clearly unable to pay.
- (11) When any of the provisions of the Enforcement Ordinance of the Inns and Hotels Act issued by the prefecture is applicable.

#### The Guest's Right to Cancel the Contract

##### Article 6.

1. The Guest may request our hotel to cancel the Accommodation Contract.
2. If the Guest has canceled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes attributable to him/her (which is the case when our hotel has requested payment of the Application Money by prescribing the date due for such payment under the provision of Article 3, Paragraph 2, except in the case when the Guest has canceled the Accommodation Contract before such payment), payment of penalty shall be required as specified in the attached Schedule II. But in the case that our hotel has accepted a Special Contract as described in Article 4, Paragraph 1, this provision shall be applied only to the case where our hotel has notified the Guest of his/her responsibility to pay a penalty for cancellation of the Contract when accepting the Special Contract.
3. If the Guest does not arrive by 8 p.m. on the accommodation date without informing our hotel of a delay (or two (2) hours past the scheduled time of arrival if indicated by the Guest beforehand), the Accommodation Contract concerned may be considered to have been canceled by the Guest and will be handled accordingly.

#### The Right of Our hotel to Cancel the Contract

##### Article 7.

1. The following are cases where our hotel may cancel the Accommodation Contract:
  - (1) When the Guest is considered likely to behave in violation of the provisions of laws, ordinances, public order or good public morals, or he/she is considered to have behaved in such a manner.
  - (2) When the Guest is clearly considered to be ill with an infectious disease.
  - (3) When force majeure, such as a disaster, prevents the Guest from staying at our hotel.
  - (4) When the Guest is a gang group, a member of a gang group, an association related to a gang group, a member of said association, or a member of any other antisocial force.
  - (5) When the Guest is a legal person or any other association whose business activities are controlled by a gang group or a member of gang group.
  - (6) When the Guest is a legal person any one of the officers of which is a member of gang group. (7) When the Guest makes an abusive request to our hotel or its staff or makes to the same a request beyond the reasonable scope of its or its staff's responsibility.
  - (8) When other guests are likely to be bothered because the Guest seeking accommodation is drunk, etc., when there is speech or conduct which significantly bothers other guests, when the guest register does not match, or a false report was made concerning the items registered, or when the Guest seeking accommodation is deemed clearly unable to pay.

(9) When the Guest does not comply with the prohibitive provisions of the Rules of Use applied by our hotel.

(10) When the Guest does not comply with the prohibitive provisions on smoking in bed and abuse of fire protection equipment, and those (only those necessary for fire prevention) of the Rules of Use applied by our hotel.

(11) When any of the provisions of the Enforcement Ordinance of the Inns and Hotels Act issued by the prefecture is applicable.

2. If our hotel has canceled the Accommodation Contract in accordance with a provision of the preceding paragraph, charges for accommodation service, etc. which have not yet been offered to the Guest shall not be receivable.

#### Registration of Accommodation

##### Article 8.

1. The Guest will be required to register the following particulars at the front desk of our hotel on the accommodation date:

(1) Name, age, sex, address, and occupation of the Guest.

(2) If a foreigner: nationality, passport number, and place and date of entry into Japan.

(3) Scheduled date and time of departure.

(4) Other particulars considered necessary by our hotel.

2. If the Guest intends to pay the charges described in Article 13 by using a means instead of currency, such as accommodation coupons, credit card, etc., he/she will be required to show them at the time of registration described in the preceding paragraph.

#### Time Allowed for Use of the Guest Room

##### Article 9.

1. The check-in time for guests to use hotel rooms is from 14:00 to 10:00 the following morning. However, in the case of consecutive stays, guests can use the room all day, excluding the day of arrival and the day of departure.

2. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, the hotel may accommodate the use of rooms outside the specified hours. In such cases, additional charges will apply as follows:

(1) Extension fee: 1,000 yen per hour (until 14:00)

(2) After 14:00, the full daily room rate.

#### Compliance with the Rules of Use of the Hotel

##### Article 10.

1. While staying in our hotel, the Guest will be required to comply with the Rules of Use posted inside our hotel as prescribed by us.

#### Cleaning of Guest Room

##### Article 11.

1. When a guest stays in the same room two nights or more in a row, the room will be in principle cleaned every day.

2. Even if the guest expresses it is not necessary to clean the room, the room will be cleaned once every 2 days for maintenance of health environment in compliance with the Hotel and Ryokan Management Law of Japan.

#### Business Hours

##### Article 12.

1. The business hours of principal facilities in our hotel shall be as follows. Details of the service hours of other facilities are explained in pamphlets provided, displays at major points inside our hotel, the service directory in each guest room, etc.

(1) Service Hours of Front Desk, Cashier, etc.

(a) Front Desk: 24 hours

(2) Drinking and Eating (Facilities) Service Hours

(a) Breakfast: 6:30 - 9:30

(b) Lunch : 11:30 - 14:00



(3) Service Hours of Related Facilities: As determined by our hotel.

2. The service hours indicated in the preceding paragraph may be changed temporarily for unavoidable reasons, in which case the Guest will be notified by proper means.

3. Even during hours a guest can use the guest room, hotel employees may enter the guest room and take necessary actions if the hotel deems it necessary to maintain the safety and health of the guest and manage the operation of the hotel.

#### Payment of Charges

##### Article 13.

1. The breakdown of the accommodation charge, etc. payable by the Guest and the settlement method shall be as listed in the attached Schedule I.

2. Payment of the accommodation charge, etc. described in the preceding paragraph shall be made in currency or by other alternative means acceptable by our hotel, such as accommodation coupon, credit card, etc., at the front desk at the time the Guest arrive at our hotel or is charged by our hotel.

3. In the case that the Guest has not stayed at our hotel at his/her discretion even after we have offered the guest room to the Guest and made it available for him/her to use, the accommodation charge will still be charged.

#### Responsibility of Our hotel

##### Article 14.

1. In the case that we have inflicted damage on the Guest in the course of fulfilling the Accommodation Contract or related Contracts, or in breach of these Contracts, we shall compensate for said damage, unless said damage has been caused due to a cause not attributable to us.

2. Our hotel has received an Accreditation of good practices for disaster prevention issued by a fire department of the local administration. Nonetheless, our hotel is covered by ryokan liability insurance to cope with emergencies in case of fire, etc. while endeavoring to improve its fire and disaster prevention equipment.

#### Handling in Case the Guest Room Contracted Is Not Available

##### Article 15.

1. Should the guest room contracted for the Guest under the Accommodation Contract become unavailable for him/her, our hotel shall try to offer other accommodation facilities under the same conditions as the original Accommodation Contract as far as possible, subject to the consent of the Guest.

2. Notwithstanding the provision of the preceding paragraph, in cases where we are unable to offer other accommodation facilities to the Guest, we shall pay to him/her a compensation charge equivalent to the penalty, which will be applied to the amount of the compensable damage. However, in cases where there is no cause attributable to us for not being able to offer the guest room, we shall not pay the compensation charge.

#### Handling of Checked Articles, etc.

##### Article 16.

1. When articles, cash, and/or valuables checked by the Guest at the front desk have been lost or damaged, our hotel shall compensate for the damage, unless the loss or damage has been caused by force majeure. However, in the case that we have requested clear reporting of the types and values of cash and valuables, but the Guest has not provided it, we shall compensate for the damage up to the maximum amount of 50,000 yen.

2. When the Guest has brought into our hotel articles, cash, and/or valuables but has not checked them at the front desk, we shall compensate for the loss or damage inflicted on them

if caused intentionally or negligently on our part. But when the Guest has not clearly reported

to us beforehand the types and values of such items lost or damaged, we shall compensate for the loss or damage up to the maximum amount of 30,000 yen unless we are intentionally or negligently responsible for such loss or damage.

#### Custody of the Baggage or Personal Belongings of the Guest

##### Article 17.

1. When the baggage of the Guest has arrived at our hotel before his/her arrival, our hotel will keep it subject to our agreement given prior to its arrival, and will hand it to the Guest at the time when he/she checks in at the front desk.

2. In the event that a guest has checked out and leaves behind their luggage or personal belongings at the hotel, the hotel will, as a general rule, await contact from the owner and request their instructions.

If there are no instructions from the owner, valuable items will be reported to the nearest police station within 7 days, including the date of discovery, while other items will be disposed of after 2 months. However, items such as food, tobacco, magazines, etc., will be disposed of on the same day.

3. The responsibility of our hotel regarding the custody of the Guest's baggage or personal belongings in the case of the preceding two paragraphs shall conform to the provision of the preceding article, Paragraph 1, in the case of Paragraph 1 of this article, and to the provision of the preceding article, Paragraph 2, in the case of the preceding paragraph of this article.

#### Responsibility for Parking

##### Article 18.

1. When the Guest uses the parking area of our hotel, our hotel only lends the parking area and does not assume responsibility for care and custody of the vehicle parked, regardless of whether or not our hotel has been asked to keep the key to the vehicle. However, our hotel shall be liable for compensation if and when the vehicle parked is damaged due to intent or negligence of our hotel in management of the parking area.

#### Responsibility of the Guest

##### Article 19.

1. In the case that our hotel has suffered damage due to the intent or fault of the Guest, the Guest will be required to compensate to our hotel for said damage.

#### Disclaimer

##### Article 20.

1. Our hotel's Guest who wishes to perform computer communication during his/her stay in our hotel shall bear all responsibility for any damage to himself/herself that may arise from interruption of communication because of a system failure or any other causes during such communication operation; our hotel shall not bear responsibilities of any kind relating to such operations. Guests whose computer communication operation deemed inadequate by the Hotel has caused damage to our hotel and/or a third party shall compensate for such damage.

## Schedule I

Itemized Contents of Accommodation Charge, etc.

(Relating to Article 2, Paragraph 1, Article 3, Paragraph 2, and Article 12, Paragraph 1)

	Itemized Contents	
Total Amount Payable by the Guest	Accommodation Charge	① Basic Accommodation Charge (Room charge <room charge + breakfast and beverage charge>)
	Additional Charge	② Additional Drinking and Dining Charges (Items contained in ① are excluded.)
	Tax	(a) Consumption Tax (sales tax) (b) Bathing Tax (Applicable only in hot spring regions.)

1. The Basic Accommodation Charge shall be based on the Table of Charges indicated in the brochure.
2. If the tax law and regulations are modified, these charges and rates shall be revised in accordance with such modified laws and regulations.

## Schedule II

Penalty (relating to Article 6, Paragraph 2)

Number of Guests Applied for		General	Group	
		1 to 14	15 to 99	100 or more
Day When Cancellation Notice Received	No-show	100%	100%	100%
	Accommodation Date	80%	80%	100%
	1 Day Before Accommodation Date	20%	50%	80%
	9 Days Before Accommodation Date	—	20%	20%
	20 Days Before Accommodation Date	—	—	10%

1. The percentage is the percentage of the Penalty against the Basic Accommodation Charge.
2. In the case that the number of days for accommodation has been reduced, Penalty for One Day (first day) shall be charged, regardless of the number of days reduced.
3. In the case that the Accommodation Contract has been canceled for a part of the group (consisting of 15 members or more), the Penalty charged shall be for the number of group members equal to 10% (fractions to be rounded up) of the total number of group members booked for accommodation as of 10 days prior to the first day of occupancy (or the date when the Accommodation Contract was accepted if less than 10 days prior to the first date of occupancy).